

カンサス州：小麦作柄と気象状況

2004年4月30日

2004年4月25日現在：

カンサス州の冬小麦は3月下旬に有った降雨のお蔭で改善した。3月末の土壤水分はTop soilは略平年並みSub soilは平年より多少良好であった。4月の気象は東部を中心に降水が有ったが、西部では殆ど降雨は記録されなかった。4月3日の段階で例年より多少早く27%が節間伸長期に入っていた。作柄は平年より多少悪く、34%がPoorと評価されていた。

4月全般の天候は、東部には降雨が有るものの、小麦の主生産地区では西部では降水不足が続いた。4月の下旬に全州にて降雨が有り、Top Soilの土壤水分は改善されたが、Sub soilの土壤水分は特に西部地区に於いて悪い状態が続いた。小麦の進捗は例年より早く、4月25日現在全州の84%が節間伸長期にあり、又全体の6%が出穂した。作柄状況は、Good~Excellentが40%であり、4月初めより改善したが、昨年(48%)より多少劣る。

土壤水分状況：2004年4月25日現在

Topsoil

	NW	WC	SW	NC	C	SC	NE	EC	SE	State	Week	Year
Very Short (%)	0	13	9	2	4	2	1	0	0	3	9	4
Short (%)	19	45	25	38	29	9	28	9	0	21	32	8
Adequate (%)	81	39	66	60	58	73	71	86	36	64	58	75
Surplus (%)	0	3	0	0	9	16	0	5	64	12	1	13

	NW	WC	SW	NC	C	SC	NE	EC	SE	State	Week	Year
Very Short (%)	63	64	33	13	21	18	6	2	0	24	25	15
Short (%)	36	35	51	54	34	14	39	21	0	30	26	36
Adequate (%)	1	1	16	33	45	67	55	76	60	41	47	49
Surplus (%)	0	0	0	0	0	1	0	1	40	5	2	0

(WeekとはLast weekを意味し、YearとはLast yearを意味する)

小麦作柄状況：2004年4月25日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This year (%)	11	19	31	33	6
Last year (%)	4	12	36	36	12

冬小麦の進捗状況：

	NW	WC	SW	NC	C	SC	NE	EC	SE	State	Year	Ave.
Joint (%)	73	58	95	87	94	91	60	84	87	84	80	75
Headed (%)	0	1	5	0	2	18	0	0	15	6	1	3

Source : Kansas Agricultural Statistics Service

Year means Last Year, and Ave. means 5 Year Average.

2004年1月 USDA 発表の小麦作付面積、収穫面積、単位収量及び生産量：

2004年産冬小麦の作付面積は、9,900,000 エーカーであり、これは2003年産作付面積（10,400,000 エーカー）に対し5%減となった。

2004年産作付品種の人気順位は、昨年同様トップはJagger（40.9%、2003年：35.9%）であった。第2位はカンサス大学にて育成された品種2137で作付面積は全体の8.6%（昨年：21.9%）、続きTam 110（4.2%）、Trego（3.5% Hard White）、そして第5位は新品種のJagalene（3.0%）であった。Hard WhiteのTregoは2003年の倍近い増加である。作付地区はNW（8.1%）、WC（11.1%）に集中し、新品種Jagalene（HRW）はSC及びSEに集中している。

冬小麦作付面積及び収穫面積

Crop	Area Planted (1,000 acres)			Area Harvested (1,000 acres)		
	2001	2002	2003	2001	2002	2003
Winter	9,800	9,600	10,400	8,200	8,100	10,000

冬小麦単位収量及び生産量

Crop	Yield (bushels/acre)			Production (1,000 bushels)		
	2001	2002	2003	2001	2002	2003
Winter	40.0	33.0	48.0	328,000	267,300	480,000

当該作柄と気象報告に関しますご質問は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃：e-mail ogawa.max@omicnet.com